

平成30年 4月25日
九州地方整備局**九州地方整備局管内の「道の駅」が新たに2駅登録へ**

～九州地方整備局管内では130駅に～

このたび、第49回登録（平成30年4月25日付け）において、市町村から「道の駅」登録申請が行われ、全国で11駅が登録され、合計1,145駅となりました。

九州地方整備局管内では、新たに熊本県内の1駅、鹿児島県内の1駅が登録され、合計130駅になりましたのでお知らせします。

【新たに登録された「道の駅」】

さきつ くもとけん あまくさし かわうらまち さきつ
○崎津：熊本県天草市河浦町崎津1117番地10

かごしま たるみず はまびら
○たるみずはまびら：鹿児島県垂水市浜平2036番6

（上記の2駅を含め熊本県内では31駅、鹿児島県内では22駅となります。）

- ・問合せ先：国土交通省九州地方整備局道路部
交通対策課長 ながとし 永利 信太郎
課長補佐 いもと 井本 真樹男
- ・電話番号：092-476-3534（交通対策課 直通）

九州地方整備局管内「道の駅」位置図



道の駅「崎津」

◆路 線 名：市道小島・小高浜線

◆所 在 地：熊本県天草市河浦町 崎津 1 1 1 7 番地 1 0

◆面積及び施設等

- ・ 面積：16,514㎡
- ・ 施設：駐車場56台、トイレ13器、ガイド・展示スペース、総合情報発信コーナー、情報発信・休憩コーナー（24時間）、多目的広場、EV充電器2基、コミュニティセンター、グラウンド
- ・ 整備手法：単独型

◆オープン予定：平成30年度

◆特徴

- ・ 世界文化遺産登録候補の「崎津集落」への観光窓口として、ガイダンス・展示スペース、関連商品販売コーナーの常設。
- ・ 天草半島周遊観光の窓口として、食・遊・泊の各種情報の提供・発信
- ・ コミュニティセンターは、市役所出張所を有し各種行政サービスが受けられるとともに、避難所としての防災機能も有する。

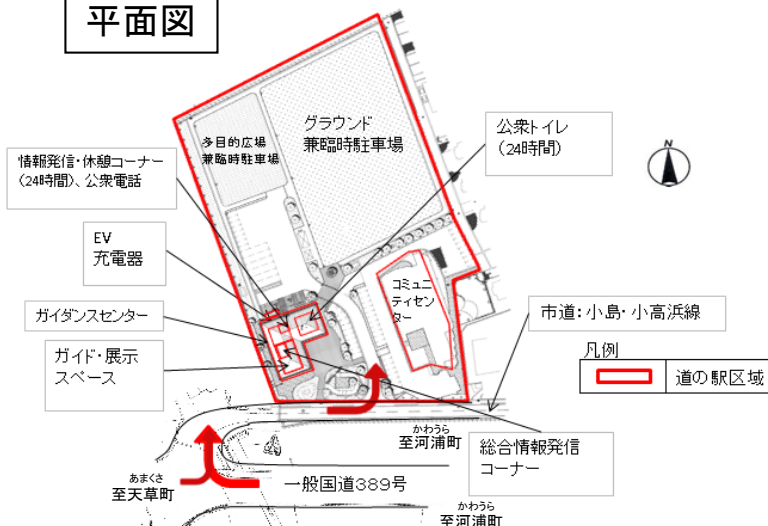
イメージパース



位置図



平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)

道の駅「たるみずはまびら」

◆路線名：一般国道220号

◆所在地：かごしまけんたるみずしはまびら
鹿児島県垂水市浜平2036番地6

◆面積および施設等

- ・面積：約14,700m²
- ・施設：駐車場205台、トイレ35器、情報発信スペース、休憩室、休息ベンチ、物産館、カフェ、レストラン、マリン施設、発電機室、防災倉庫
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：平成30年度

◆特徴

【6次産業化の推進】

- ・垂水市の農畜産物及び水産資源を活かした新たな特産物の開発

【鹿児島市と大隅半島を結ぶゲートウェイ機能としての活用】

- ・地域の主要道路の災害情報、道路帰省情報、気象情報の提供

【地域の憩いの場としての活用】

- ・海、山などの風景・眺望を取り入れた「遊び」と「レジャー」の空間整備

【防災機能の強化】

- ・災害用トイレ及び非常用電源の整備や災害時の避難場所として指定

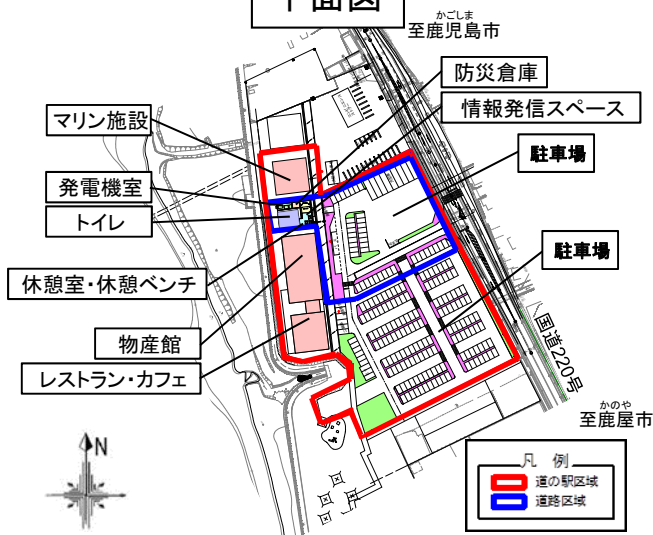
イメージパース



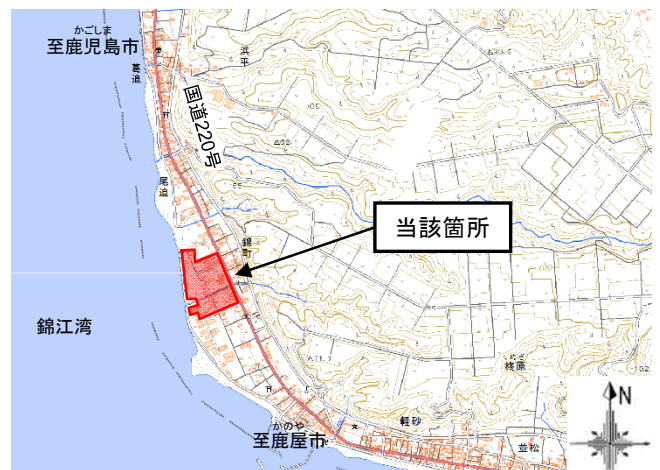
位置図



平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/>)



「道の駅」について

1. 目的

「道の駅」は、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供、並びに地域振興に寄与することを目的としています。

2. 「道の駅」の基本コンセプト

「道の駅」とは、地域の創意工夫により道路利用者に快適な休憩と多様で質の高いサービスを提供する施設で、
「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」です。

3. 機能

「道の駅」は、駐車場やトイレなどの「休憩機能」、道路情報や地域情報を提供するための「情報発信機能」、地域との交流によりその地域が持つ魅力を知ってもらう「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ施設です。

4. 主な登録要件

(1) 休憩施設

- ・ 駐車場：道路利用者が24時間無料で利用できる十分な容量の駐車場
- ・ トイレ：清潔で24時間利用可能なトイレ、障害者用トイレも設置

(2) 情報発信施設

- ・ 道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供できること

(3) 地域連携

- ・ 地域の歴史文化を紹介する教養施設、地域の特産品等を紹介する農産物直販所などの地域振興施設

(4) 設置者

- ・ 市町村又は、市町村に代わり得る公的な団体

(5) その他の配慮事項

- ・ 施設及び施設間を結ぶ主要経路は、バリアフリーとなっていること